

多賀城市災害対策本部からのお知らせ

平成23(2011)年4月22日(金)午前9時発表

多賀城市内の被害状況

・死亡者	183名
(内訳) 男性	111名
女性	72名
・行方不明者	5名
・避難者数	976名

菊地健次郎市長から

昨日、各避難所を回ってまいりました。「市長も疲れないように頑張ってください」という声をちょうだいする一方で、厳しい意見もちょうだいしました。

避難している市民の方々も避難所生活が長期化し、また、在宅にいる市民の方々も災害復旧等でみなさん大変疲れております。

そうした市民の皆さんの気持ちを十分に理解しながら適切な対応に心がけてまいります。

本日も、ソニーの中鉢副会長、大相撲友綱部屋の魁皇関、愛知県の大村知事など、全国からたくさんのお客様がお見えになる予定です。愛知県からは、現在でも30人以上の職員の御協力をいただき、大変感謝しております。

本日も頑張って復旧に努めてまいります。

国土交通省から

仙塩浄化センターについては、国土交通省で仮設ポンプを3基増設していますが、4月25日(月)に撤収できる見込みとなりました。

八幡雨水ポンプ場の排水ポンプについては、水位が1.2～1.3メートルと安定しているので、昨日午後7時30分から稼働を休止しています。

今後も雨等の状況をみながら適宜稼働することとしています。

自衛隊から

本日、重機を用いながら宮内を中心に行方不明者の捜索にあたります。

入浴、給食等各種支援については、前日同様実施します。

宮城県から

公共施設の復旧事業に関する方針について、昨日、宮城県土木部から発表されました。

公共施設に関しては、3年間で復旧することが原則ですが、平成27年までの5年間に延長するよう国に要望しています。

警察から

昨日、多賀城市内で遺体は発見されませんでした。本日も明月を中心に捜索活動を行います。

本日も県外からの応援を得ながら市内の治安維持のための巡回パトロールや交通誘導を行います。

消防署から

昨日は、10件救急搬送しました。

昨日、砂押川の八幡雨水ポンプ場より下流付近でタンクローリーが発見されました。

業者（石油荷役ローリー）と宮城県仙台土木事務所で引き上げを行います。消防署でタンクの中身を確認したところ、A重油8,000リットルが入っていることを確認しました。

消防団から

本日も自宅待機とします。

市役所から

昨日現在、応急仮設住宅への申込件数は258件です。

応急危険度判定を昨日で終了しました。

調査件数は1,536で、うち危険と判定されたのは81棟（5%）、注意が218棟（14%）、1,237棟（81%）は安全でした。

昨日、小・中学校の始業式及び入学式が無事行われました。関係各位の協力に感謝します。

現在、給食がないので、午前授業となりますが、引き続き児童・生徒の安全確保にご協力をお願いします。

給水については、桜木地区を重点的に実施してきましたが、本日から上水道部庁舎前のみで実施します。

昨日、り災証明書発行を634件受け付けました。

総合相談窓口については、昨日新規で151件、継続で48件の相談がありました。財務局相談5件、弁護士相談11件、社会福祉協議会の小口融資相談49件でした。

災害ボランティアの延べ件数

受付者数 6,459人

稼働者数 6,358人

ニーズ受付 1,066件

稼働件数 1,156件

昨日も全国からたくさんの支援をいただきました。

本日も3避難所において、炊き出し支援を予定しております。

東京都府中市から作業着の支援をいただきました。

群馬県及び群馬県内市町村からの支援をいただいておりますが、明日から第2班10人が来庁します。